

# モータードライブリーダ VP5300M

## パッケージソリューション接続図

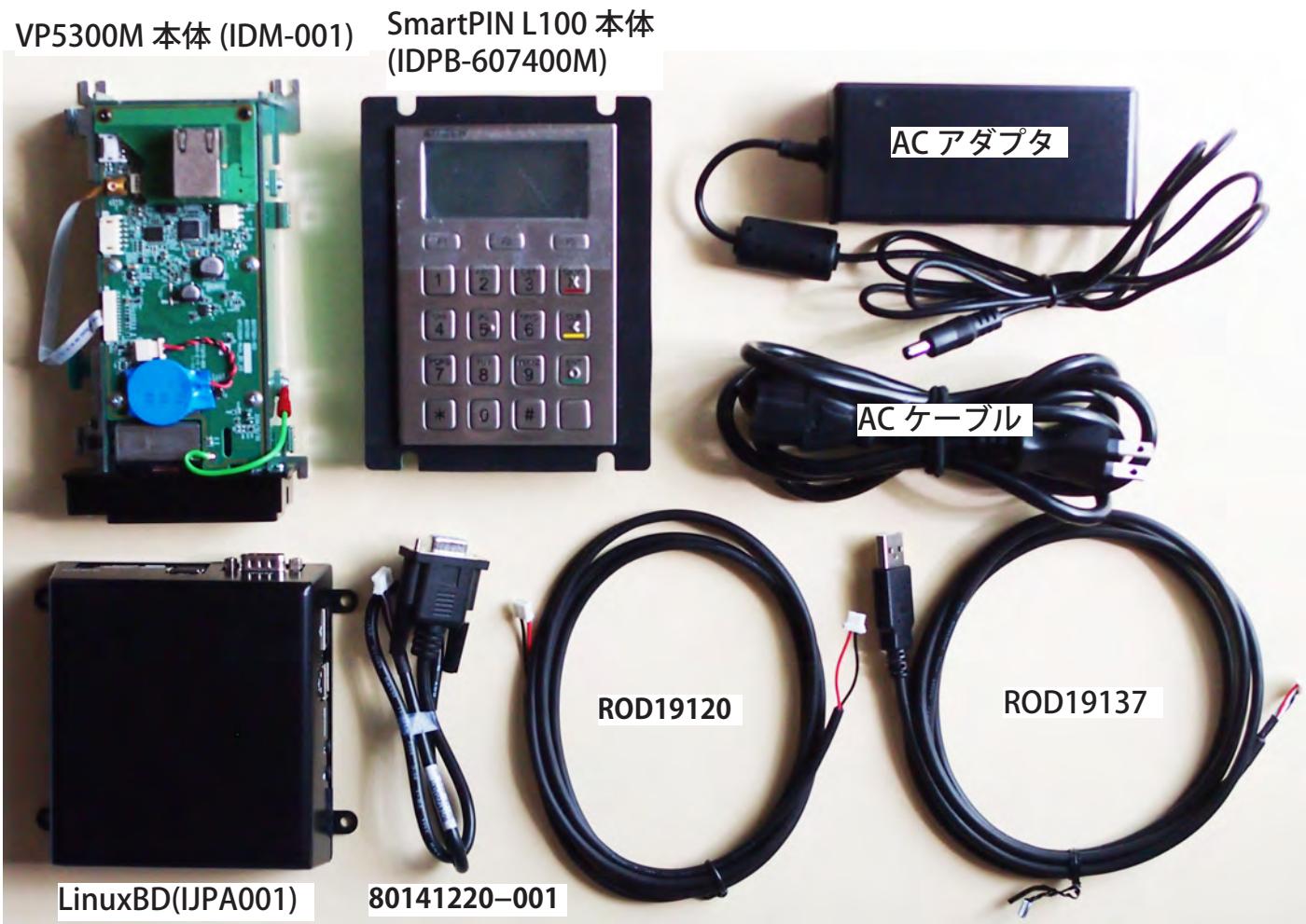
- VP5300M
- SmartPIN L100
- LinuxBD



株式会社 PAデータサービス

## 1. パッケージ内容

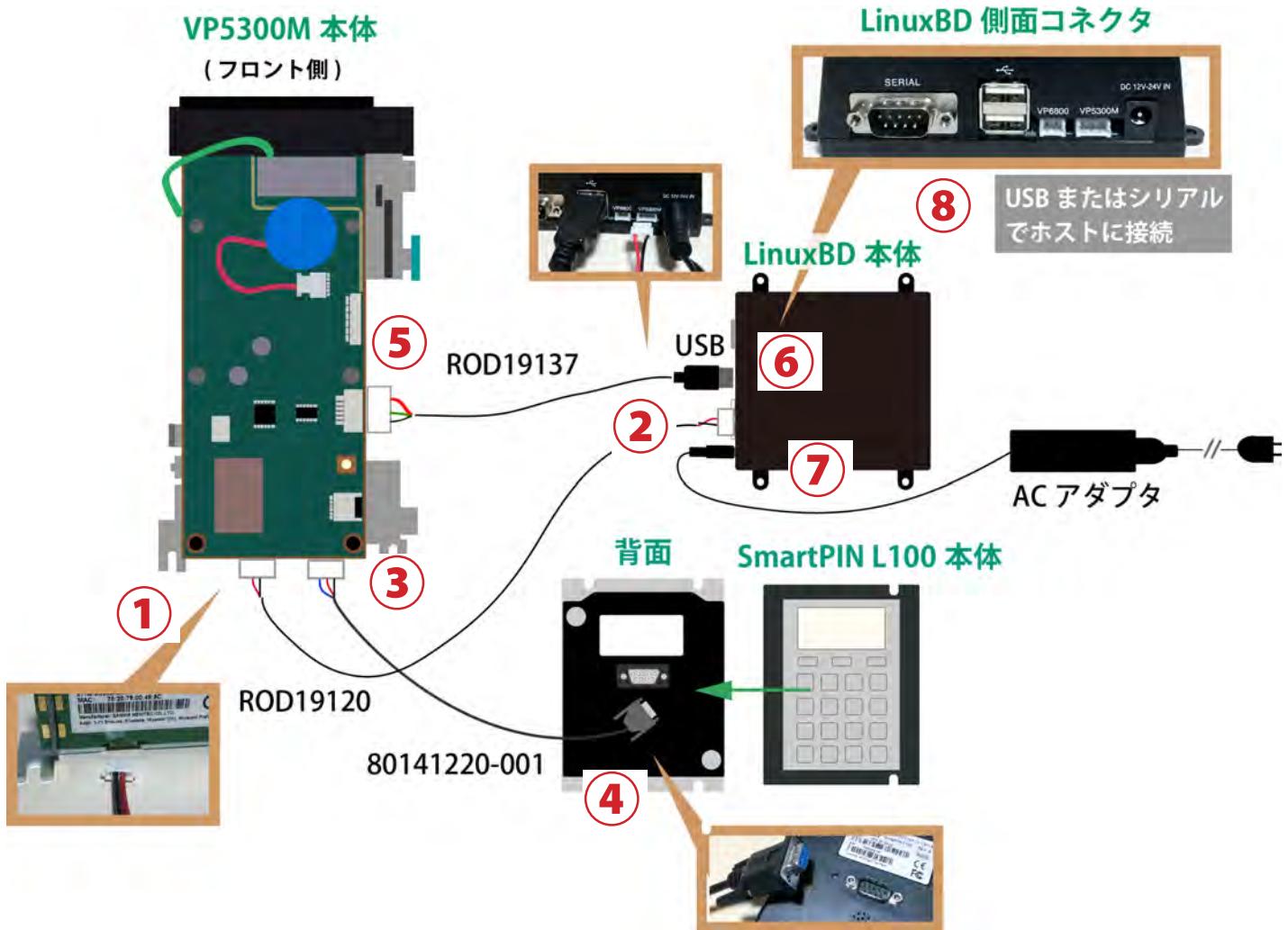
パッケージには下記が同梱されています。



製品型番	説明
<b>IDM-001</b>	VP5300M - PCI-PTS 5.x SRED 認証のモータードライブカードリーダ
<b>IJPA001</b>	LinuxBD - Linux OS ペイメントアプリケーションコントローラ
<b>ROD19137</b>	VP5300M 本体とホスト機器の USB コネクタ接続ケーブル
<b>ROD19120</b>	電源ケーブル LinuxBD から給電
<b>80141220-001</b>	SmartPIN L100 付属 D-Sub 9 ピンケーブル
<b>12V DC</b>	AC アダプタ /AC ケーブル

## 2. 接続手順

以下の図に従って接続します。



- ① VP5300 本体背面下部のコネクタにケーブル ROD19120 の JST 2 ピンコネクタを接続します。
- ② ケーブル ROD19120 の JST 3 ピンコネクタを LinuxBD 側面の VP5300M とプリントされたコネクタに接続します。
- ③ VP5300 本体背面右上部の JST 6 ピンコネクタに、ケーブル 80141220-001 を接続します。
- ④ ケーブル 80141220-001 の Dsub 9 ピンコネクタを、SmartPIN L100 背面中央のコネクタに接続します。
- ⑤ VP5300 本体側面中央上部のコネクタに、ケーブル ROD19137 の JST 4 ピンコネクタを接続します。
- ⑥ ケーブル ROD19137 の USB コネクタを、LinuxBD のコネクタに接続します。
- ⑦ AC アダプタを、LinuxBD 側面の DC12V-24V IN とプリントされたジャックに接続します。
- ⑧ LinuxBD とホスト機器は、USB またはシリアルで接続します。

### 3. 接続実例

以下が実際の接続例です。

